

仕送り状況申立書

認定者 氏名	認定者 の続柄	認定者 氏名	認定者 の続柄
<p>1 仕送りを行っている者及び年額</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 組合員の仕送り年額 <u>仕送り年額A</u> 万円</p> <p><input type="checkbox"/> 組合員以外の親族等も仕送りをしているとき</p> <p>氏名 <u> </u> 続柄 <u> </u> 仕送り年額 a <u> </u> 万円</p> <p>氏名 <u> </u> 続柄 <u> </u> 仕送り年額 b <u> </u> 万円</p> <p>2 仕送り額に伴う計算式</p> <div style="text-align: center;"> $\begin{array}{r} B \\ \hline \text{認定者の収入} + \text{組合員以外の送金年額} < \text{組合員の仕送り年額} \\ \text{ } \text{万円} + \text{ } \text{万円} < \text{ } \text{万円} \end{array}$ </div> <p>注1) 仕送り額は $B < A$、$a < A$、$b < A$ でなければならない。</p> <p>注2) 認定者の総収入額（仕送り額を含む）が年間約 60 万円未満の場合は、認定者の生活実態調査を行います。</p> <p>3 送金方法</p> <p><input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> 現金書留 <input type="checkbox"/> その他（ ）</p> <p>※ 次の点が確認できる書類のコピーを添付してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受取人名（例 通帳の表紙のコピー） ・送金者（例 振込人名が印字されたページの通帳のコピー） ・送金額（例 振込額が印字されたページの通帳のコピー） ・振込みの場合は、年金の振込みや電気代の引落としなど、生活費の使途が把握できる口座に対して振込みを行ってください。 ・振込みと ATM での引出しのみが繰り返されているものは、認められません。 <p>※ 毎年 7 月に行う資格確認時に過去 1 年分の領収書を提出いただきますので、領収書等は大切に保管してください。</p> <p>※ 原則、手渡しによる仕送りは認められません。</p> <hr/> <p>上記のとおり別居している親族について、私が経常的に仕送りを行い、主として生計を維持し、援助していることを申し立てます。</p> <p>また、経常的に必要額の仕送りを行わない場合は、速やかに取消手続きを行います。</p> <p>令和 年 月 日 記号番号 —</p> <p style="text-align: center;">組合員氏名</p>			

- 該当するすべての個所にチェックをしてください。
- この申立書は認定者が別居している場合に提出してください。配偶者・18 歳未満又は学生である子の場合は、原則不要です。